

【様式1】 CAN-DO LIST 2023

学校名:	串木野	高等学校	大学科:	1学年
科目名:	英語コミュニケーション I		学年	1年

領域	達成	CAN-DO Statement (CDS)	Lesson	評価方法	学期	CS
Listening	L1 <input type="checkbox"/>	学校生活や娯楽などの日常的な話題について、ゆっくりはっきりと話されれば、話者の意図を聞き取ることができる。	1・3	各考査 単元末テスト	1学期	ア
	L2 <input type="checkbox"/>	環境や教育、職業などの社会的な話題に関する話題について、ゆっくりはっきりと話されれば、要点を聞き取ることができる。	4	各考査 単元末テスト	2学期	ア
	L3 <input type="checkbox"/>	環境や教育、職業などの社会的な話題に関して、ゆっくりはっきりと話されれば、具体的な情報を聞き取ることができる。	8	各考査 単元末テスト	3学期	イ
Reading	R1 <input type="checkbox"/>	日常的な話題に関する短い文章を、イラスト等を参考にしながら概要を理解することができる。	2	各考査 単元末テスト	1学期	ア
	R2 <input type="checkbox"/>	健康や言語など、社会的な話題を扱った平易な文章の概要を理解することができる。	6・8	各考査 単元末テスト	2学期	ア
	R3 <input type="checkbox"/>	簡単な語句を用いて書かれた新聞や雑誌の短い記事の要点を理解し、必要な情報を読み取ることができる。	9	各考査 単元末テスト	3学期	イ
Speaking Interaction	SI1 <input type="checkbox"/>	日常生活の身近なトピックに関して、ゆっくりはっきりと話されれば、簡単な質疑応答をすることができる。	3	インタ ビュー テスト	1学期	ア
	SI2 <input type="checkbox"/>	簡単な英語を用いて、意見や気持ちをやりとりしたり、賛成や反対などの自分の意見を伝えたりすることができる。	5・7	インタ ビュー テスト	2学期	イ
	SI3 <input type="checkbox"/>	社会的な話題について、基本的な語や平易な表現を用いて意見を述べたり、情報をやり取りすることができる。	9	インタ ビュー テスト	3学期	イ
Speaking Presentation	SP1 <input type="checkbox"/>	事前に話すことを用意した上で、基礎的な語句、定型表現を用いて、実物などを見せながら人前で説明することができる。	2	パフォー マンステ スト	1学期	ア
	SP2 <input type="checkbox"/>	基本的な語句、定型表現を用いて、必要な情報を伝えることができる。	4・7	パフォー マンステ スト	2学期	ア
	SP3 <input type="checkbox"/>	馴染みのある話題や自分に関心のある事柄について、自分の考えや意見を述べるることができる。	10	パフォー マンステ スト	3学期	イ
Writing	W1 <input type="checkbox"/>	基本的な語彙や表現を用いて、日常的な話題について平易な文章を書くことができる。	1	各考査 単元末テ スト	1学期	ア
	W2 <input type="checkbox"/>	人物や生活、文化など、個人的経験や自分に直接関係のある事柄について、短い文章で書くことができる。	5・6	各考査 単元末テ スト	2学期	ア
	W3 <input type="checkbox"/>	環境や教育、職業などの社会的な話題に関して、基本的な語彙や表現を用いて、ある程度まとまりのある文章で書くことができる。	10	各考査 単元末テ スト	3学期	イ

※左のCSは学習指導要領を意味します。その内容は別のシートにあります。

【様式1】 CAN-DO LIST 2023

学校名:	串木野	高等学校	大学科:	普通
科目名:	英語コミュニケーションⅡ		学年	2年

領域	達成	CAN-DO Statement (CDS)	Lesson	評価方法	学期	CS
Listening	L1 <input type="checkbox"/>	学校生活や娯楽などの日常的な話題についてははっきりと話されれば、話者の意図を聞き取ることができる。	1・5	各考査 単元末テスト	1学期 2学期	ア
	L2 <input type="checkbox"/>	環境や教育、職業などの社会的な話題に関する話題について、はっきりと話されれば、要点を聞き取ることができる。	4	各考査 単元末テスト	2学期	ア
	L3 <input type="checkbox"/>	環境や教育、職業などの社会的な話題に関する話題について、はっきりと話されれば、具体的な情報を聞き取ることができる。	9	各考査 単元末テスト	3学期	イ
Reading	R1 <input type="checkbox"/>	日常的な話題に関する文章を、イラスト等を参考にしながら必要な情報や概要を理解することができる。	3	各考査 単元末テスト	1学期	ア
	R2 <input type="checkbox"/>	健康や言語など、社会的な話題を扱った文章の要点を理解することができる。	2・6	各考査 単元末テスト	1学期 2学期	ア
	R3 <input type="checkbox"/>	社会的な話題を扱った新聞や雑誌の記事の要点を理解し、必要な情報を読み取ることができる。	10	各考査 単元末テスト	3学期	イ
Speaking Interaction	SI1 <input type="checkbox"/>	日常生活の身近なトピックに関して、はっきりと話されれば、簡単な質疑応答をすることができる。	2	インタ ビューテスト	1学期	ア
	SI2 <input type="checkbox"/>	既習の語句や表現を用いて、意見や気持ちをやりとりしたり、賛成や反対などを伝えたりすることができる。	7	インタ ビューテスト	2学期	イ
	SI3 <input type="checkbox"/>	社会的な話題について、簡単な英語を幅広く使って意見を表明し、情報を交換することができる。	8	インタ ビューテスト	3学期	イ
Speaking Presentation	SP1 <input type="checkbox"/>	前もって話すことを用意した上で、基礎的な語句、定型表現を用いて、人前で実物などを見せながら説明することができる。	3	パフォーマンス テスト	1学期	ア
	SP2 <input type="checkbox"/>	基本的な語句、定型表現を用いて、自分の意見や考えなどを、理由を挙げて述べるることができる。	6	パフォーマンス テスト	2学期	イ
	SP3 <input type="checkbox"/>	馴染みのある話題や自分に関心のある事柄について、論理性に注意して意見や考えを述べるることができる。	9	パフォーマンス テスト	3学期	イ
Writing	W1 <input type="checkbox"/>	基本的な語彙や表現を用いて、日常的な話題について短い文章を書くことができる。	1・4	各考査 単元末テスト	1学期	ア
	W2 <input type="checkbox"/>	人物や生活、文化などに関する事柄について、具体的な意見や考えを含む文章を書くことができる。	5・7	各考査 単元末テスト	2学期	イ
	W3 <input type="checkbox"/>	環境や教育、職業などの社会的な話題に関して、論理性に注意して複数の段落から成る文章を書くことができる。	8・10	各考査 単元末テスト	2学期 3学期	イ

※左のCSは学習指導要領を意味します。その内容は別のシートにあります。

【様式2】 年間指導計画 2023

学校名:	申木野	高等学校	学 年:	1学年
科目名:	英語コミュニケーション I		大学科:	普通科

学期	月	Lesson	領域	CS	評価方法	達成	CAN-DO Statement (CDS)
1	4 5	Warm-Up 1	L	ア	各考査 単元末テスト	L1□	学校生活や娯楽などの日常的な話題について、ゆっくりはっきりと話されれば、話者の意図を聞き取ることができる。
			W	ア	各考査 単元末テスト	W1□	基本的な語彙や表現を用いて、日常的な話題について平易な文章を書くことができる。
	6	2	R	ア	各考査 単元末テスト	R1□	日常的な話題に関する短い文章を、イラスト等を参考にしながら概要を理解することができる。
			SP	ア	パフォーマンステスト	SP1□	事前に話すことを用意した上で、基本的な語句、定型表現を用いて、実物などを見せながら人前で説明することができる。
	7	3	L	ア	各考査 単元末テスト	L1□	学校生活や娯楽などの日常的な話題について、ゆっくりはっきりと話されれば、話者の意図を聞き取ることができる。
			SI	ア	インタビューテスト	SI1□	日常生活の身近なトピックに関して、ゆっくりはっきりと話されれば、簡単な質疑応答をすることができる。
2	9	4	L	ア	各考査 単元末テスト	L2□	環境や教育、職業などの社会的な話題に関する話題について、ゆっくりはっきりと話されれば、要点を聞き取ることができる。
			SP	ア	パフォーマンステスト	SP2□	基本的な語句、定形表現を用いて、必要な情報を伝えることができる。
	10	5	SI	ア	インタビューテスト	SI2□	簡単な英語を用いて、意見や気持ちをやりとりしたり、賛成や反対などの自分の意見を伝えたりすることができる。
			W	ア	各考査 単元末テスト	W2□	人物や生活、文化など、個人的経験や自分に直接関係のある事柄について、短い文章で書くことができる。
	11	6	R	ア	各考査 単元末テスト	R2□	健康や言語など、社会的な話題を扱った平易な文章の概要を理解することができる。
			W	ア	各考査 単元末テスト	W2□	人物や生活、文化など、個人的経験や自分に直接関係のある事柄について、短い文章で書くことができる。
	12	7	SI	イ	各考査 単元末テスト	SI2□	簡単な英語を用いて、意見や気持ちをやりとりしたり、賛成や反対などの自分の意見を伝えたりすることができる。
			SP	ア	パフォーマンステスト	SP2□	基本的な語句、定形表現を用いて、必要な情報を伝えることができる。

3	1	8	L	イ	単元テスト 学年末考査	L3□	環境や教育、職業などの社会的な話題に関して、ゆっくりはつきりと話されれば、具体的な情報を聞き取ることができる。
			R	ア	単元テスト 学年末考査	R2□	健康や言語など、社会的な話題を扱った平易な文章の概要を理解することができる。
	2	9	R	イ	単元テスト 学年末考査	R3□	簡単な語句を用いて書かれた新聞や雑誌の短い記事の要点を理解し、必要な情報を読み取ることができる。
			SI	イ	インタ ビューテ スト	SI3□	社会的な話題について、基本的な語や平易な表現を用いて意見を述べたり、情報をやり取りすることができる。
	3	10	SP	イ	パフォー マンス テスト	SP3□	馴染みのある話題や自分に関心のある事柄について、自分の考えや意見を述べることができる。
			W	イ	各考査 単元末 テスト	W3□	環境や教育、職業などの社会的な話題に関して、基本的な語彙や表現を用いて、ある程度まとまりのある文章で書くことができる。

【様式2】 年間指導計画 2023

学校名:	申木野	高等学校	学 年:	2学年
科目名:	英語コミュニケーションⅡ		大学科:	普通科

学期	月	Lesson	領域	CS	評価方法	達成	CAN-DO Statement (CDS)
1	4 5	Warm-Up 1	L	ア	各考査 単元末テ スト	L1□	学校生活や娯楽などの日常的な話題についてははっきりと話されれば、話者の意図を聞き取ることができる。
			W	ア	各考査 単元末テ スト	W1□	基本的な語彙や表現を用いて、日常的な話題について短い文章を書くことができる。
	6	2	R	ア	各考査 単元末テ スト	R2□	健康や言語など、社会的な話題を扱った文章の要点を理解することができる。
			SI	ア	インタ ビューテ スト	SI1□	日常生活の身近なトピックに関して、はっきりと話されれば、簡単な質疑応答をすることができる。
	7	3	R	ア	各考査 単元末テ スト	R1□	日常的な話題に関する文章を、イラスト等を参考にしながら必要な情報や概要を理解することができる。
			SP	ア	パフォー マンステ スト	SP1□	前もって話すことを用意した上で、基礎的な語句、定型表現を用いて、人前で実物などを見せながら説明することができる。
2	9	4	L	ア	各考査 単元末テ スト	L2□	環境や教育、職業などの社会的な話題に関する話題について、はっきりと話されれば、要点を聞き取ることができる。
			W	ア	各考査 単元末テ スト	W1□	基本的な語彙や表現を用いて、日常的な話題について短い文章を書くことができる。
	10	5	L	ア	各考査 単元末テ スト	L1□	学校生活や娯楽などの日常的な話題についてははっきりと話されれば、話者の意図を聞き取ることができる。
			W	イ	各考査 単元末テ スト	W2□	人物や生活、文化などに関する事柄について、具体的な意見や考えを含む文章を書くことができる。
	11	6	R	ア	各考査 単元末テ スト	R2□	健康や言語など、社会的な話題を扱った文章の要点を理解することができる。
			SP	イ	パフォー マンステ スト	SP2□	基本的な語句、定型表現を用いて、自分の意見や考えなどを、理由を挙げて述べるることができる。
	12	7	SI	イ	インタ ビューテ スト	SI2□	既習の語句や表現を用いて、意見や気持ちをやりとりしたり、賛成や反対などを伝えたりすることができる。
			W	イ	各考査 単元末テ スト	W2□	人物や生活、文化などに関する事柄について、具体的な意見や考えを含む文章を書くことができる。

3	1	8	SI	イ	インタビュート	SI3□	社会的な話題について、簡単な英語を幅広く使って意見を表明し、情報を交換することができる。
			W	イ	各考査 単元末テ	W3□	環境や教育、職業などの社会的な話題に関して、論理性に注意して複数の段落から成る文章を書くことができる。
	2	9	L	イ	各考査 単元末テ	L3□	環境や教育、職業などの社会的な話題に関する話題について、はっきりと話されれば、具体的な情報を聞き取ることができる。
			SP	イ	パフォー マンステ	SP3□	馴染みのある話題や自分に関心のある事柄について、論理性に注意して意見や考えを述べることができる。
	3	10	R	イ	各考査 単元末テ	R3□	社会的な話題を扱った新聞や雑誌の記事の要点を理解し、必要な情報を読み取ることができる。
			W	イ	各考査 単元末テ	W3□	環境や教育、職業などの社会的な話題に関して、論理性に注意して複数の段落から成る文章を書くことができる。

【様式1】 CAN-DO LIST 2023

学校名:	串木野	高等学校	大学科:	普通科
科目名:	論理・表現 I		学年	1学年

領域	達成	CAN-DO Statement (CDS)	Lesson	評価 時期・方法	学期	CS
Speaking Interaction	SI1 <input type="checkbox"/>	日常的な話題について、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合ったり、やり取りを通して必要な情報を得たりすることができる。	1-7	単元テスト 定期考査 PT	1学期	ア
	SI2 <input type="checkbox"/>	日常的な話題について、必要な支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合ったり、やり取りを通して必要な情報を得たりすることができる。	8-15	単元テスト 定期考査 PT	2学期	イ
	SI3 <input type="checkbox"/>	社会的な話題について、ディベートやディスカッションなどの活動を通して、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して話して伝え合うことができる。	16-20	単元テスト 定期考査 PT	3学期	イ
Speaking Presentation	SP1 <input type="checkbox"/>	日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して話して伝えることができる。	1-7	単元テスト 定期考査 PT	1学期	ア
	SP2 <input type="checkbox"/>	日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、必要な支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して話して伝えることができる。	8-15	単元テスト 定期考査 PT	2学期	イ
	SP3 <input type="checkbox"/>	社会的な話題について、スピーチやプレゼンテーションなどの活動を通して、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して話して伝えることができる。	16-20	単元テスト 定期考査 PT	3学期	イ
Writing	W1 <input type="checkbox"/>	日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して文章を書いて伝えることができる。	1-7	単元テスト 定期考査 PT	1学期	ア
	W2 <input type="checkbox"/>	日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、必要な支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して文章を書いて伝えることができる。	8-15	単元テスト 定期考査 PT	2学期	イ
	W3 <input type="checkbox"/>	日常的な話題やについて、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して文章を書いて伝えることができる。	16-20	単元テスト 定期考査 PT	3学期	イ

※右のCSは学習指導要領を意味します。その内容は別のシートにあります。

【様式2】 年間指導計画 2023

R5	学校名:	串木野	高等学校	学校番号:	24
	科目名:	論理・表現 I		大学科:	普通科

学期	月	Lesson	領域	CS	評価方法	達成	CAN-DO Statement (CDS)	
1	4	Pre	SI	ア	中間考査 PT	SI1□	日常的な話題について、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合ったり必要な情報を得たりすることができるようにする。	
		1	SP	ア	中間考査 PT	SP1□	日常的な話題について、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して話して伝えることができるようにする。	
	5	2	W	ア	中間考査 PT	W1□	日常的な話題について、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを文章を書いて伝えることができるようにする。	
		3	SI	ア	中間考査 PT	SI1□	日常的な話題について、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合ったり必要な情報を得たりすることができるようにする。	
	6	4	SP	ア	期末考査 PT	SP1□	日常的な話題について、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して話して伝えることができるようにする。	
		5	W	ア	期末考査 PT	W1□	日常的な話題について、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを文章を書いて伝えることができるようにする。	
	7	6	SI	ア	期末考査 PT	SI1□	日常的な話題について、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合ったり必要な情報を得たりすることができるようにする。	
		7	SP	ア	期末考査 PT	SP1□	日常的な話題について、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して話して伝えることができるようにする。	
	2	9	8	SI	イ	中間考査 PT	SI2□	日常的な話題や社会的な話題について、必要な支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを話して伝え合うことができるようにする。
			9	SP	イ	中間考査 PT	SP2□	日常的な話題や社会的な話題について、必要な支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを話して伝えることができるようにする。
		10	10	W	イ	中間考査 PT	W2□	日常的な話題や社会的な話題について、必要な支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを文章を書いて伝えることができるようにする。
			11	SI	イ	中間考査 PT	SI2□	日常的な話題や社会的な話題について、必要な支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを話して伝え合うことができるようにする。
		11	12	SP	イ	期末考査 PT	SP2□	日常的な話題や社会的な話題について、必要な支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを話して伝えることができるようにする。
			13	W	イ	期末考査 PT	W2□	日常的な話題や社会的な話題について、必要な支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを文章を書いて伝えることができるようにする。
12		14	SI	イ	学年末考査 PT	SI2□	日常的な話題や社会的な話題について、必要な支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを話して伝え合うことができるようにする。	
		15	SP	イ	学年末考査 PT	SP2□	日常的な話題や社会的な話題について、必要な支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを話して伝えることができるようにする。	

3	1	16	SI	イ	学年末 PT	SI3□	日常的な話題や社会的な話題について、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して話して伝え合うことができるようにする。
		17	SP	イ	学年末 PT	SP3□	日常的な話題や社会的な話題について、スピーチやプレゼンテーションなどの活動を通して、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して話して伝えることができるようにする。
	2	18	W	イ	PT	W3□	日常的な話題や社会的な話題について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して文章を書いて伝えることができるようにする。
		19	SI	イ	PT	SI3□	日常的な話題や社会的な話題について、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して話して伝え合うことができるようにする。
	3	20	SP	イ	PT	SP3□	日常的な話題や社会的な話題について、スピーチやプレゼンテーションなどの活動を通して、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して話して伝えることができるようにする。